

きるものがたり通信

vol.6 2014.8

皆様こんにちは。この夏は冷夏が反転、真夏日が連日続く中、台風が幾つも発生する有様です。ご親類も含めて、無事に過ごせるように祈るばかりです。さて、7月・8月号ということで少し戻りまして、6、7月の話題にも触れさせていただきます。7月7日はご存知の七夕の日です。祭りの由来は「お針の上達（裁縫）」を願って短冊（元は梶の葉）にしたため笹に飾り付けたのが始まりと言う事をご存知ですか？それから習い事を始める日にすると良いという日にもなりました。お針仕事、しっかり指に腕に付いてなければ家庭は築けないと、女子にとつては必須のお習い事だったようで、現代からしたら考えられないですよ。今は豊かになった分、女子は大変忙しくなり衣、食、住、の「衣」の部分は、どうやらそれを司る神様から解放していただいている様です。私も七夕の事は数年前に初めて知りました。幼い時から慣れ親しんできたこの祭事が、自分の仕事と直結している事を知りビックリしたのを覚えています。来年は何かイベントを考えてみましょう。



お針の上達といえ、毎年6月と7月末日にこの和裁業界の一大イベント、脂の乗った和裁士の日本一を決める和裁コンクールが開かれます。別々の二大和裁団体が行うのですが、それぞれに特徴があり2つともコツを踏まえながら、こなしていくのは非常に難しく、両方出場しているのは「山本きもの工房」だけではないかと思えます。まあ、山本はそれぞれに加入しているとも言えますが・・・そこへスタツフ三浦伸子がフラフラになりながら（笑）両大会に挑みました。結果は6月の53回全国和裁技能コンクールに於いて第2位銀賞「衆議院議長賞」をいただき、続く7月の59回全国和裁技術コンクールでは第5位「農林水産大臣賞」をいただくことができました。指導者である我々夫婦も大変嬉しく思う結果となり、これも普段となりで応援していただいたお教室の皆様のお陰だと感謝しております。本当にありがとうございます。でも・・・本人も大変喜んでいるのですが、実は実力が出せなかった！くやしい！という思いもあるのです。なんと優勝者は7回目の出場者だそうです。その思いがあるからこそ、技術も向上していくので、次回体調を整えながら、また頑張っていくと思いますので皆様応援してあげてください。9月になりましたら労いのお祝い会をやりたいと考えています。

「袷の縫い方と付け方」講座

袷の袖を縫う過程の中には和裁、つまり着物を縫うのに必要な技術がぎゅっと詰まっています。今回はお教室の方、外部の方からもリクエストを頂いていた「袷の袖の縫い方」そして「身頃への袖の付け方」にポイントを絞った一日完結講座を開講します！この講座は神奈川県和服裁縫組合の「技能継承事業」として、横浜市からの援助も頂いています。

山本きもの工房としては、堅苦しい講座ではなく、楽しくご参加いただきたいと思っていますが、皆さんが楽しみながら身につけた和裁の技術は「技能の継承」なのです。日本人が洋服を着るようになって久しいですが、自分が身につけた和裁の知識や技術が、遙か昔から日本人によって受け継がれてきたものだと思うとちよつと感慨深くなりませんか。

「袷の縫い方と付け方」講座詳細

日程 .. 8月24日（日）
13時～17時
場所 .. 山本きもの工房（横浜市西区岡野一十七）
講師 .. 山本秀司
費用 .. 8000円（税込／会員価格）
定員 .. 12名
持ち物 .. 裁縫道具（コテ、尺指しは工房にあります）
お申込 .. 電話（045-410-0410）または、
メール（info@yamamoto-kimono.com）
にてお申し込みください。



■「心よきもの展'14春夏」の報告

「心よきもの展」を6月25日〜28日の日程で開催しました。年2回、定期的にいつもより少しお求めやすい価格で布たちをご紹介するこの会も回数を重ね、皆さんの中にだんだんと定着してきたようです。毎回見に来るのではなく、何か仕立てたいな、という時。次のお稽古の教材をそろそろ考えたいなという時。皆さんそれぞれの「見たい」のタイミンで足を運んでくださっています。ありがとうございます。なので比較的込み合うこともなく、ゆったりと見ることが出来ます。そんなノンビリな雰囲気も良いのかもしれないね。布そのものの魅力に引きつけられたり、手持ちの着物にあうかも！なんてスタツプとお喋りを楽しんだりとゆっくりとした時間が流れていました。

先に書いた通り、年2回開催の「心よきもの展」。次回の開催は11月19日〜23日を予定しています。この時には、昨年好評だった龍工房さんによる組紐講座（前回とは違う組方です！）や紬ふくはらさんによる大島紬のお話会も企画しています。詳細が決まりましたら、この通信やホームページなどで告知しますので見てみてくださいね。



■「霜月・手の仕事展」三溪園

こちら恒例になってきましたね、「霜月・手の仕事展」のお知らせです。今回は久米島紬を中心に紹介予定です。ファンも多い久米島紬は紬の柔らかかな表情を持ちながらも、その色の艶やかさから着姿は品良くまとまる。そんなところが受けているのかなと思います。今回も美しい色、モダンな意匠、職人の技が光る丁寧な手仕事の久米島紬をご覧いただけますので、楽しみにしてみてくださいね。

また期間中の29日にワークショップも開催します。今回のテーマは「仕立ての見所」仕立ての良し悪しは着てみるとその違いを身体で感じる事ができますが、目で見て判断することもできるのです。今回は実際の着物を皆さんと見ながらお話してみたいと思います。

「霜月・手の仕事展」詳細

日程：11月27日（木）〜29日（土）

10時〜16時

※初日は13時〜

場所：三溪園 鶴翔閣

ワークショップ詳細

日程：11月29日（土）

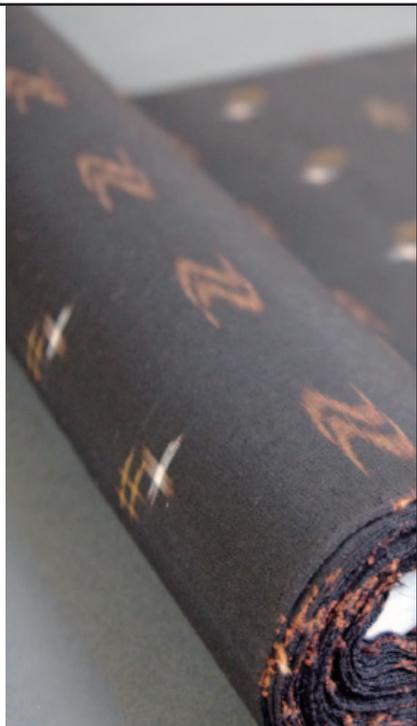
①10:15〜 ②11:30〜

料金：1800円（税込）

予約：電話（045-410-0410）または

メール（info@yamamoto-kimono.com）

にてお申し込みください。



■「よこはま技能まつり」

毎年秋に横浜スタジアム横にある横浜公園で開催される「よこはま技能まつり」が今年も開催されます。和裁はもちろん横浜市内の様々な職人さんが一堂に会して熟練の技を見せてくれます。普段の生活の中ではなかなか目にする機会が減ってしまった職人さんの仕事。この機会に触れてみてはいかがでしょうか。丁度気候も良い時期なので、お散歩もかねて遊びに行ってみてくださいね。

「よこはま技能まつり」詳細

日程：10月26日（日）

場所：横浜公園

■お友達をご紹介ください

山本きもの工房では随時生徒さんを募集しています。ぜひ、お友達でご興味のある方がいらっしやったらご紹介ください。お教室ではお友達をご紹介いただいた会員の方に商品券を進呈しています。

■沖縄旅行を企画中！（詳細はまた後日に！）

2月6日は久米島紬の日、ご存知でしたか？そこで2月に沖縄久米島旅行を企画しています！沢山の美しい布が生まれる沖縄へ一緒にませんか？

■7月、8月お誕生日の皆さんおめでとうございます！

七美さん、眞里子さん、久美子さん、田美さん、貴子さん、三津枝さん、尚子さん、甲子さん、久美子さん、えり香さん、恵子さん、御幸さん、美千子さん、晃江さん

皆さんの誕生日をお知らせください！

【発行元】山本きもの工房

住所：神奈川県横浜市西区1-17-1

電話：045-410-0410

メール：info@yamamoto-kimono.com

WEB：http://yamamoto-kimono.com